

丹波小 学校便り	<b>夢 の 泉</b>	発行日 平成 28 年 12 月 20 日 第 15 号 文責：小宮山
-------------	--------------	--

## 防災訓練

12月5日（火），火災を想定した防災訓練。児童は、煙を吸わないようハンカチで鼻や口を覆い、低い姿勢で避難することができました。丹波山出張所消防署員より消火器の取り扱いを教わりました。署長さんからは「火事を発見したらとにかく逃げること。」と御指導いただきました。乾燥したこの時期、火気の取扱には十分注意したいものです。



## 門松づくり

12月12日（火）船木昭和さんの御指導の下、門松をつくりました。最初に、5・6年生は、竹のささった土台の周りにわらをまき、縄を巻き付け、最後にしめ縄を作りました。3・4年生は、竹をさした土台に松や梅、南天、飾りを付け、立派な門松が完成しました。地域の伝統を引き継ぐ、大切な取り組みとなりました。



## ウインターバイキング給食

12月15日（金）にウインターバイキング給食を行いました。食育指導での学習を活かし、皆、全てのメニューをバランスよく食べていました。今年最後のバイキング給食、みんなお腹一杯になりました。ごちそうさまでした。



## H30年度児童会役員決定！

児童会役員選挙立会演説会及び投票が終わりました。候補者3名は、来年度の丹波小学校を見据えた決意を堂々と演説をしていました。責任者も立派に応援演説を行うことができました。選挙の結果、会長に岡部菜々美さん、副会長に岡部結菜さんと芦澤堅登さんが当選しました。来年度の丹波小学校の中心となるみなさんです。児童会の先頭に立ってがんばってほしいです。



## 2学期終了

83日間の2学期が終了となります。今学期は、小中運動会や丹音音楽祭、ふれあい児童会集会、児童会役員選挙等、様々な行事が続きました。全校児童が一つになって活動や取組を行い、大きく成長したと感じられる2学期となりました。地域の方々からもお褒めの言葉をいただき、励みになりました。

今後も全校児童と職員が力を合わせ、今まで以上に教育活動に全力を注いでまいります。3学期もご支援ご協力をお願いいたします。よいお年をお迎えください。

## 新たな丹波小へ



校長：杉田

平成29年も残りわずかとなりました…学校にとっては、変革へのプロローグとしての1年でした。小学校においては、平成32年度から実施される「新学習指導要領」への準備の最終段階です。「いやいや、まだ2年先でしょ？」という言葉も聞かれるところですが、指導要領が変わるということは、学習内容及び指導内容・方法が変わるということです。32年度から完全実施ということは、それに対応するための準備段階として2年間の移行対応が必要になります。来年度からは、その移行期に入ります。

新学習指導要領の大きな柱となるのは、「主体的・対話的で深い学び」の構築です。自ら学ぼうとする姿（学び方の習得）、対話を重視した学び合いにより互いに成長し合う姿（コミュニケーション能力）、授業で学んだことを自らの生活で活用する姿を育てるための学校全体の教育活動の組み直しが必要です。伝統ある「丹波小教育」を生かしながら、どの部分をどのように組み立てていくかという「教育課程」と、それを実際の教育活動として実施していくための「指導計画」を新指導要領にあわせて全職員で作成しています。当然、指導内容に合わせた教材や学習環境の準備も必要です。

小学校においては、学習内容も学習時間も大幅に付加されます。

まずは、特別の教科とされる「道徳」です。年間35時間は変わりませんが、今度は「教科」となりますので、国語や算数と同様に「評価」が必要となります。「道徳的実践意欲・態度」を評価するなんて個々の人間性を評価

するに等しく、無理なことです。よって、児童の評価としては、道徳の授業や全体の学習活動等における子供たちの考え方や行動の成長を主に評価するようになります。来年度から正式に実施します。

次は、「外国語活動」です。3・4年生には現在5・6年生が実施している内容を、5・6年生には新指導要領に合わせて「外国語科」とした内容が加わります。来年度からの移行期には15時間増となります。5・6年生には、現在中学校で学習する内容の一部も含まれます。ただし、学習形態は小学校独自のものとなるので教材・学習計画を準備します。この移行準備によって、現在の3・4年生が5・6年生になったときに本格実施が可能となります。また、プログラミング教育を算数や理科などの教科に組み入れていく準備が必要です。他にも各教科の学習内容の一部が入れ替わります。小学校の学年間で、または中学校の学習内容との組み替えがこの2年間で行われていきます。

平成30年は、小学校にとって大きな変革の年となります。この変化が、子供たちにとっても新たな希望となれるよう丹波小しっかりと準備をしていきます。みんな笑顔で希望あふれる新年を迎えましょう。

